

2018年10月31日
イオンフィナンシャルサービス株式会社
株式会社イオン銀行

イオン銀行ATM画面の全面リニューアルについて

～ 多様な色覚に配慮したカラーユニバーサルデザインを採用しました ～

イオンフィナンシャルサービス株式会社(代表取締役社長：河原健次)の連結子会社である株式会社イオン銀行(代表取締役社長：新井直弘、以下、当行)は、本日より、お客さまに「親しみやすく、便利で、わかりやすい」をコンセプトに、イオン銀行ATMにおける画面表示を全面リニューアルいたしますのでお知らせいたします。

新画面においては、迷わずに操作いただけるよう、ボタンや文字の大きさ、配色などに配慮いたしました。また、ご高齢の方や、さまざまな色覚特性があるお客さまにもより見やすく便利にご利用できるよう、カラーユニバーサルデザインに沿った画面内容としております。新しい画面はすべてのイオン銀行ATM(6,217台※)が対象となります。

※2018年10月31日時点

イオン銀行ATMにおいては、先月より、キャッシュカード不要でスマートフォンのみでお取引可能な「スマッとATM」サービスを開始しました。

これからも当行は、ATM機能の向上をはじめ、安全・安心、便利でおトクなサービスの充実に努めるとともに、スムーズで「親しみやすく、便利で、わかりやすい」金融サービスの提供に努めてまいります。

以上

【画面イメージ】

リニューアル前



リニューアル後



【カラーユニバーサルデザインとは】

人間の生まれつきの色の感じ方(色覚)は、大きく5つの型(タイプ)に分けることができそれぞれの色覚型には色の感じ方に異なる特徴があります。また、色覚は病気や老いによって変わることもあります。こうした人間の色覚の多様性に配慮し、より多くの人に利用しやすい配色を行った製品や施設・建築物、環境、サービス、情報を提供するという考え方です。

